

大人のための予防接種 新しい予防接種を中心に

ワクチンの種類

- 1) 带状疱疹ワクチン
- 2) 肺炎球菌ワクチン
- 3) B型肝炎ワクチン
- 4) A型肝炎ワクチン
- 5) 髄膜炎菌ワクチン
- 6) 狂犬病ワクチン
- 7) インフルエンザワクチン

当院で行っています
(予約をお願いします)



带状疱疹は、80歳までに約3人に1人がかかる身近な病気です。
たいじょうほうしん

带状疱疹

は、
ワクチンで予防できる感染症です。

50歳になったら、接種しましょう。

带状疱疹(たいじょうほうしん)
带状疱疹は、「みずぼうそう(水痘)」にかかったことのある人なる病気で、水ぶくれを伴う赤い発疹が、体の左右どちらかに帯状にできます。

チクチク、ビリビリ、ズキズキ、強い痛みを伴うことが多く、発疹が治っても、長い間(3~6か月以上)痛みが続くこともあります。

带状疱疹ワクチン

带状疱疹の発症を抑制

水疱瘡を起こすウイルスは、ヘルペスウイルスの一つです。1度、このウイルスにかかって、水疱瘡になると、ウイルスは体の中の、骨髄というところに、潜むことになります。ずっと共存していて、それが暴れたとき、带状疱疹と呼ばれる病気になります。

多くの場合、50才以降に見られますが、子供でもあります。带状疱疹は、非常に痛く、抗ウイルス薬を飲んで皮疹が消えても、後に痛みが続くことがあります。

また顔にできた場合、聴力・視力に低下や、ベル麻痺といわれる顔面神経麻痺になることがあります。

シングレックス

带状疱疹の発症を予防するシングレックスというワクチンができました。2か月間隔で、2回筋注します。2回接種すると、9年は効果があります。(約10年前に開発され、データ収集中です。もっと長く効くというデータが今後証明させていきそうです)

肺炎球菌ワクチン

肺炎を起こすものには、細菌。ウイルス、そして免疫反応によるものなどがあります。

大人の肺炎を起こす細菌の代表が、肺炎球菌です。

肺炎球菌による肺炎を予防するワクチンは、2種類あります。

ニューモバックスとプレベナー

65歳から、市の補助により最初の1回だけ3000円で受けられる、ニューモバックスというワクチンと、赤ちゃんにも接種するプレベナーというワクチンがあります。

1回接種すると、約5年有効といわれています。

日本呼吸器学会では、65歳で、ニューモバックスを、66歳でプレベナーを。70歳でニューモバックス71歳で、プレベナーをと、5年間隔で繰り返すように、勧めています。

